

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員 中桐正夫

*** 木曾観測所予定地調査時の写真9枚（東京天文台100周年記念誌資料2-1-15）**

東京天文台100周年記念誌資料の整理をしており、次々と資料について記事を書いている。今回は東京天文台100周年記念誌資料ーその2ーのダンボール箱にあった菓子箱に入った多数の写真の一部で

1) 紙箱入り写真

15. 木曾観測所候補地調査らしい、松本ナンバーの車が写っている9枚の写真である。

この写真は、木曾観測所の予定地の調査時の写真らしく、山に分け入り、調査した時に撮影した写真のようだ。



写真1



写真2

写真1は、調査に乗ってきた車であろうか、松本ナンバーがついている。木曾観測所の予定地は山の山頂とは違い、むしろ周囲を候補地より高い山で囲まれた地域なので、開けた場所から見ると写真2のように見える。



写真3



写真4

写真3は、観測所予定地に登る途中に見える民家である。開拓民の家といった感じであ

る。



写真 5

写真 5 は、道のない沢のような所に入り込み、観測所の水源を探しているところと思われる。写真 6、7 は連続した風景を撮ったものである。



写真 6



写真 7



写真 8



写真 9

写真 8 の右の山は、おそらく観測所候補地から見た御岳山ではなかろうか？木曾観測所は独立峰の頂上ではない、むしろ山々に囲まれた少し開けた場所を探したようだ。シュミット望遠鏡は探査望遠鏡であるから、特に暗い空が求められるのでこのような場所が選ばれたのであろう。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp